

様式第2号(第7条関係)

会議の開催結果

1 会議の名称	平成29年度第6回桜区区民会議
2 会議の開催日時	平成30年2月23日(金) 10時00分～10時30分
3 会議の開催場所	桜区役所3階第1会議室
4 出席者名	<p>【委員】飯塚委員、五十嵐委員、岩田委員、榎本委員、大江委員、岡島委員、小川委員、小澤委員、川上委員、河野委員、小山委員、島崎委員、高澤委員、長沢委員、原委員、古屋委員、渡辺委員</p> <p>【区職員】蔵方区長、野崎副区長、立石区民生活部長</p> <p>【事務局】コミュニティ課(原田課長、青木課長補佐、小山主事)</p> <p>【運営支援】山口、石川 (エコまちづくりフォーラム(株))</p>
5 欠席者名	市村委員、千葉委員、福島委員
6 議題及び公開又は非公開の別	<p>(議題)</p> <p>(1) 協議内容の報告</p> <p>(2) 委員からの感想発表</p> <p>(3) その他</p> <p>(公開又は非公開の別)</p> <p>公開</p>
7 非公開の理由	
8 傍聴者の数	0人
9 審議した内容	議題について、協議を行った。
10 問合せ先	桜区役所 区民生活部 コミュニティ課 電話番号 048-856-6130
11 その他	

平成29年度第6回桜区区民会議
(区長との意見交換会)

日時：平成30年2月23日（金）

午前10時から

場所：桜区役所 3階第1会議室

次 第

- 1 開会
- 2 協議報告書の提出
- 3 区長あいさつ
- 4 委員からの感想発表
- 5 その他
- 6 閉会

※閉会后、記念撮影を行います。

平成 29 年度 第 6 回 桜区区民会議 議事要旨

日 時：平成 30 年 2 月 23 日（金）10 時 00 分～10 時 30 分

会 場：桜区役所 3 階第 1 会議室

出席者（敬称略）

[第 8 期桜区区民会議委員（五十音順）] 17 名

飯塚 洋子、五十嵐 一志、岩田 明子、榎本 文夫、大江 幸宣、
岡島 玲子、小川 宅次、小澤 嘉昭、河野 宏、川上 強、小山 春佳、
島崎 幸子、高澤 翼、長沢 正子、原 綾、古屋 静香、渡辺 常雄

[区役所職員]

区長、副区長、区民生活部長

[事務局]

桜区コミュニティ課
コンサルタント

[傍聴者] なし

欠席者（敬称略）

[第 8 期桜区区民会議委員（五十音順）] 3 名

市村 明広、千葉 健太、福島 謙吉

議 事

- 1 開 会
- 2 協議報告書の提出
- 3 区長あいさつ
- 4 委員からの感想発表
- 5 その他
- 6 閉 会

配付資料： 会議次第

資料／第 8 期桜区区民会議 平成29年度協議報告書

1 開 会

欠席者の確認、配付資料の確認を行った。

次に、事務局より、会議の公開、議事要旨の公開について説明があった。また傍聴希望者はいないことの報告があった。

2 協議報告書の提出

川上会長より、次のとおり協議報告書の概要について説明があった。

「今年度は、『みんなで一緒にみんなを守る、ふるさと桜区のまちづくり』をテーマに、主に「交通安全」と「防災」に焦点を当てて協議を行ってきました。委員一人ひとりが、日常的なかで感じている課題や現状について語り合い、その問題の根底にあるものが何であるのかを考え、解決につなげるためのアイデアをひねり出そうと、少人数のグループワークで活発な意見交換を行ってきました。

「交通安全」で特に関心が高かった「自転車の利用マナー」と「高齢者の交通安全」、「防災」で特に関心の高かった「危機意識の希薄化」や「避難所や避難体制」については、特に意見が多く出され、いくつかの具体的なアイデアなどが出されました。様々な意見の中には、行政と協力し一緒に考え取り組んでいくことができるものも多くありますので、そういった期待も込めまして本協議報告書を提出します。」

区民会議を代表して、川上会長から蔵方区長へ協議報告書を提出した。

3 区長あいさつ

協議報告書の提出を受けて、蔵方区長よりあいさつがあった。

「『みんなで一緒にみんなを守る、ふるさと桜区のまちづくり』というテーマを聞いて、委員の皆さんひとりひとりが主体的に、桜区をさらによいまちにしていきたいという意気込みが感じられました。

幅広い世代の方と交流し、若い世代をまちづくりに取り込んでいくことは、とても重要なことでもある一方、難しいことでもあります。皆様と手を携えながら、桜区の将来像である『三世代がつくる元気印のまち』の実現に向かい、協議いただいたご意見をできるかぎり取り入れていければと存じます。区民一人ひとりが住み続けたいと思っていただける桜区となるよう、桜区役所としても努めてまいります。」

4 委員からの感想発表

各委員が1年間の活動を振り返り、感想などを発表した。

- ・交通安全と防災について話し合ったが、みなさんからは各団体からの代表者としての意気込みが感じられ良かった。また分科会にしたことも良かったと思う。
- ・桜区の課題に対して、みなさんの関心が高いと感じた。2グループに分かれて意見交換したので、活発に意見が出たと思う。
- ・自治会や、いろいろな現場での体験が、地域の中で生かされていると感じた。
- ・大学の授業との兼ね合いで、なかなか会議には出席できなかったが、報告書には意見が反映できた。来期はもっと出席したい。
- ・2グループに分かれたことで、いろいろな意見が活発に出て、勉強になった。
- ・大久保地区は、一部には人口が増加している地域があるが、全体的には減少している。高齢化対策として、コミュニティバスについてこれから考えていきたい。
- ・みなさんと色々と意見交換できたので、広い視野で物事を見られるようになった。
- ・民生委員として、高齢者や子どもたちに関わってきたが、みなさんの幅広い世代の意見を

聞くことができ、勉強になった。この交流を機会にさらに輪を広げていきたい。

- ・防災については自治会でも考えてきているが、みなさんから聞いた意見を地域に持ち帰って実行したい。
- ・コミュニティのキーマンになるのが小中学生だと思う。子どもたちの活動の中でも区民会議での意見を活用し、発信していきたい。
- ・昨年の10月下旬の台風では、レッズランドの施設が1m水没し、この冬の大雪でも使用できなくなった。災害について、ソフト面でも考えていくことが大事と実感した。
- ・報告書にまとめたみなさんの意見をよく読み、来年度は視野を広く、活発に意見交換をしたい。
- ・区民会議での協議を通して、近隣を見渡す視野が広がった。
- ・桜区についてあまり知らなかったが、みなさんとお会いでき、交流することができた。来年度は、桜区に引っ越すぐらいの気持ちを持ってがんばりたい。
- ・病気で車の運転が出来なくなってから、桜区内ではコミュニティバスを利用しているが、区役所には行きづらい。自転車に乗るのも道が狭く危険を感じる。桜区の中心部に集まる手段が少ないと感じた。
- ・かつてキャサリン台風で利根川が決壊した被害などを次の世代に伝えていきたい。
- ・みなさんのおかげで、無事に1年間の協議を終えることができ、よかったと思う。ありがとうございました。来年度も引き続き、よろしく申し上げます。

5 その他

事務局より、「桜区区民会議・市民活動ネットワーク交流会」を、平成30年3月23日（金）14時から、4階大会議室にて開催する旨の連絡があった。

また、3月15日発行の「さくらくらぶ第13号」を編集していること、「桜区 駅からハイキング」の実施について案内があった。

6 閉会

以上